

おやさと研究所平成 25 年度特別講座「教学と現代 10」

海外伝道の現状と課題シリーズ 2

—ヨーロッパの宗教事情と天理教の伝道—

【開催趣旨】

おやさと研究所の設立理念は、学術的研究による海外伝道の後方支援にあります。これまでも、数多くの現地調査や研究活動がなされ、その成果は伝道フォーラムや伝道参考シリーズ等で公開されてきました。

昨年度から、特別講座「教学と現代」シリーズにおいて、「海外伝道の現状と課題」というテーマの下、本教の海外拠点の長あるいはその経験者の方に、現在リアルタイムで起こっている現地の社会状況や布教伝道の姿を語っていただき、あわせておやさと研究所にどのような後方支援を期待されているかを述べていただくことにしております。

今年度の「海外伝道の現状と課題」は、場面をヨーロッパに移して、2013年3月に新たに南米出身の法王が選出されたローマ・カトリック教会に光を当て、法王交代後のヨーロッパの宗教・社会・政治がどのような変化をしているのか、またその中で本教のヨーロッパ布教伝道は今のどのような道を展開しているのか、その現状と課題について参加の皆様と分かち合いたいと思います。

生前退位したベネディクト 16 世の後を継ぎ、新しくローマ法王となったフランシスコ 1 世は、神父による性的虐待や法王庁内での権力闘争などのスキャンダルに揺

れるカトリック教会内において、今一度、清貧と貞潔の基本に立ち返ろうと、さまざまな動きを始めています。「洗足式」を史上初めて少年院で行い、新たに世界各地から枢機卿を指名して、法王庁改革にも乗り出すなど、その動きはとて迅速で刷新的です。

一方、本教はフランスのパリに 1970 年にパリ出張所(現ヨーロッパ出張所)を開設、2014 年で 44 年目を迎えます。天理日仏文化協会や天理日本語学校を通じて文化活動を積極的に展開しながら、キリスト教の伝統の根強いヨーロッパでの布教伝道を推進し、教勢も着実に伸びつつあります。

そこで、今回の「教学と現代 10」では、長年パリに在住し、現地で豊富な布教経験をお持ちになる元ヨーロッパ出張所長・現天理教道友社長の永尾教昭氏、また 2013 年 9 月、「世界宗教者平和の集い」にて通訳を担当された海外部翻訳課の辻信一郎氏に、ヨーロッパにおける本教の布教伝道の現状と課題について、また法王交代後のヨーロッパの宗教の最新事情について、それぞれ語っていただくことにいたします。

海外伝道に関心のある教友の参加を歓迎いたします。

第 1 講：辻信一郎・海外部翻訳課員

「法王交代後のヨーロッパと『世界宗教者平和の祈りの集い』」

第 2 講：永尾教昭・元ヨーロッパ出張所長

「天理教のヨーロッパ伝道を振り返る—現状と課題—」

総合討議

日時：平成 26 年 1 月 28 日 (火) 13:00 ~ 16:40

場所：天理大学研究棟第 1 会議室

*お申込みは不要です。

聴講無料

グローバル天理
第 15 巻 第 1 号 (通巻 169 号)

2014 (平成 26) 年 1 月 1 日発行

© Oyasato Institute for the Study of Religion
Tenri University

発行者 深谷忠一
編集発行 天理大学 おやさと研究所
〒632-8510 奈良県天理市杣之内町 1050

TEL 0743-63-9080

FAX 0743-63-7255

URL <http://www.tenri-u.ac.jp/oyaken/j-home.htm>

E-mail oyaken@sta.tenri-u.ac.jp

印刷 天理時報社

Printed in Japan